| 平成            | 27年度桔梗が丘自治連合会定時総会議事録               |  |  |  |  |  |
|---------------|------------------------------------|--|--|--|--|--|
| 場所            | 桔梗が丘公民館・講堂                         |  |  |  |  |  |
| H 11±         | 平成27年5月16日(土)                      |  |  |  |  |  |
| 日 時           | 13:30~17:00                        |  |  |  |  |  |
| 出席者           | 評議員 H26年度評議員 繁田議長、梅本副議長 他25名       |  |  |  |  |  |
|               | H27 年度評議員 繁田議長、梅本副議長 他 2 8 名       |  |  |  |  |  |
|               | 自治連合協議会                            |  |  |  |  |  |
|               | 理事 20名 (新理事3名及び理事の代理1名を含む)         |  |  |  |  |  |
|               | 監事 2名                              |  |  |  |  |  |
| 1. 開会の辞       | <小松原事務局長>                          |  |  |  |  |  |
|               | 「本日の司会進行役は、前半を私 小松原が、そして後半は、新事務局   |  |  |  |  |  |
|               | 長の廣岡が務めさせていただきます。」と述べ開会を宣言した。      |  |  |  |  |  |
| <br>  2. 会長挨拶 | <                                  |  |  |  |  |  |
|               | 総会資料 P1「桔梗が丘ほっとまち構想実現のために」の内容に沿った挨 |  |  |  |  |  |
|               | 拶があった。                             |  |  |  |  |  |
|               |                                    |  |  |  |  |  |
| 3. 来賓紹介と挨拶    | 司会者が来賓の紹介を行い、来賓の代表として亀井利克名張市長から    |  |  |  |  |  |
|               | お祝いの挨拶があった。                        |  |  |  |  |  |
|               | (来賓)                               |  |  |  |  |  |
|               | 名張市長 亀井 利克 氏                       |  |  |  |  |  |
|               | 名張市教育長 上島 和久 氏                     |  |  |  |  |  |
|               | 名張市地域部長 奥村 和子 氏                    |  |  |  |  |  |
|               | 文化生涯学習室長 西山 正彦 氏                   |  |  |  |  |  |
|               | 名張張警察署地域課長 若林 一滋 氏 (他2名)、          |  |  |  |  |  |
|               | 名張市市議会議員 川合 滋 氏                    |  |  |  |  |  |
|               | 名張市市議会議員 柏 元三 氏                    |  |  |  |  |  |
|               | 亀井市長挨拶の主旨                          |  |  |  |  |  |
|               | ・青少年健全育成・地域福祉充実・安全安心のまちづくりのため、連合   |  |  |  |  |  |
|               | 協議会が行っている諸活動に対して感謝                 |  |  |  |  |  |
|               | ・おたすけセンターの開設が、地域福祉の充実に寄与し、介護保険の改   |  |  |  |  |  |
|               | 正に伴う補完的な役割を担っていくことへの期待             |  |  |  |  |  |
|               | ・少子高齢化対策として「人口ビジョン」の総合戦略を5月中に作成し   |  |  |  |  |  |
|               | 6月から住民の意見を収集していく中で、当地域への協力を要請      |  |  |  |  |  |
|               |                                    |  |  |  |  |  |

司会者から、川崎二郎衆議院議員から寄せられたお祝いメッセージの披露があった。

亀井市長挨拶のあと、来賓4名退席 来賓3名引続き傍聴(奥村部長・西山室長・柏議員)

# 4. 議事

(1) 総会成立宣言

司会者から、「本日の総会は、協議会規約第18条の規定に基づき、 評議員定数40名以内のところ27名の出席であり、後半を審議してい ただく評議員の出席者は30名ですので、本総会を通して、評議員の過 半数が出席しておりますので、総会は有効に成立しています。」と報告 があった。

(2) 議事録署名人選任

本定時総会の議事録署名人に1番町区の辻本幸三氏と2番町第1区 の吉谷昌亮氏を選任し承認された。

(3) 議長挨拶

繁田邦明議長、梅本久子副議長着席し、繁田議長から挨拶とスムーズな進行への協力お願いが有り、引き続き梅本副議長より挨拶があった。

- (4)議案第1号、平成26年度事業報告及び協議会会計決算の承認に関する件
- (5) 議案第2号、平成 26年度"ほっとまち" プロジェクト事業報告及 び特別会計決算の承認に 関する件

繁田議長:本総会資料に基づき会議を進行し、1号議案と2号議案は 一括審議とする旨を報告し、執行部の提案説明に入った。

○平成26年度事業報告

<大垣総務委員長>

総会資料 P4~P5「H26 年度事業報告 総務委員会」に沿って説明が 有った。

<阪本企画運営委員長>

総会資料 P6~P8「H26 年度事業報告 企画運営委員会」に沿って説明が有った。

< 北森広報委員長>

総会資料 P9~P10「H26 年度事業報告 広報委員会」に沿って説明が 有った。

<西宮健康推進部会長>

総会資料 P11~P13「H26 年度事業報告 健康推進部会」に沿って説明が有った。

< 森川住民交流部会員(廣岡住民交流部会長の代理)> 総会資料P14~P15「H26年度事業報告 住民交流部会」に沿って説明 が有った。

<竹原教育文化部会長>

総会資料 P16「H26 年度事業報告 教育文化部会」に沿って説明が有った。

<吉野生活安全部会長>

総会資料 P17「H26 年度事業報告 生活安全部会」に沿って説明が有った。

<加納快適環境部会長>

総会資料 P18「H26 年度事業報告 快適環境部会」に沿って説明が有った。

<上島地域福祉部会長>

総会資料 P19~P20「H26 年度事業報告 地域福祉部会」に沿って説明 が有った。

○平成26年度"ほっとまち"プロジェクト事業報告及び特別会計決算 <大垣副会長>

総会資料 P23~P27「平成26年度"ほっとまち"プロジェクト事業報告及び特別会計決算」に沿って説明が有った。

○平成26年度協議会会計決算報告

<大垣副会長>

総会資料 P21「平成 2 6 年度協議会会計決算書」及び P22「平成 2 6 年度末の積立金残高及び基金残高報告書」に沿って説明があった。

○平成26年度協議会会計決算監査及び業務監査報告

<福森監事>

総会資料 P28「平成 2 6 年度協議会会計決算監査及び業務監査報告結果について(報告)」に沿って説明があった。

(質疑応答)

議長から、議案第1号及び議案第2号に関する執行部の報告が終了した旨を告げ、質疑応答に入る。

評議員からの質疑が無かったので、議長は裁決に入った。

繁田議長:「議案第1号平成26年度事業報告及び協議会会計決算の 承認に関する件」について評議員に対し挙手による採決を求め、賛成多 数により原案通り議案第1号が承認された。

引き続き、「議案第2号平成26年度ほっとまちプロジェクト事業報告及び特別会計決算の承認に関する件」ついて評議員に対し挙手よる 採決を求め、賛成多数により原案通り議案第2号が承認された。

(6)議案第3号、平成 26年度公民館事業報告 及び公民館会計決算の承 認に関する件 繁田議長:「議案第3号平成26年度公民館事業報告及び公民館会計 決算の承認に関する件」について、執行部に対して説明を求めた。

<中村公民館館長>

総会資料 P30「平成 2 6 年度公民館事業報告書」に沿って説明が有った。会った

# <松村事務局次長>

総会資料 P31「平成 2 6 年度公民館会計決算書」及び P32「平成 2 6 年度末の財産目録及び積立金残高報告書」に沿って説明が有った。

○平成26年度協議会会計決算監査及び業務監査報告

## <福森監事>

総会資料 P33「平成 2 6 年度公民館会計決算監査及び業務監査報告結果について(報告)」に沿って説明があった。

#### (質疑応答)

議長から、議案第3号に関する執行部の報告が終了した旨を告げ、質 疑応答に入る。

・公民館職員の構成人数について質問があった。

# <中村公民館館長>

館長を含めて9名で運営をしている。館長は非常勤であり、職員もパート職員であり、ローテーションを組んで公民館の管理を行っている。

## <大垣総務委員長>

今年度の協議会会計決算書及び公民館会計決算書の人件費の 欄に構成人数を記載します。

評議員からの質問が終了したので、議長は採決に入った。

繁田議長:「議案第3号平成26年度公民館事業報告及び公民館会計 決算の承認に関する件」について評議員に対し挙手による採決を求め、 賛成多数により原案通り議案第3号が承認された。

# (7) 議案第4号、桔梗が 丘自治連合協議会規約一 部改定の承認に関する件

繁田議長:「議案第4号、桔梗が丘自治連合協議会規約一部改定の承認に関する件」について、執行部に対して説明を求めた。

<大垣総務委員長>

・総会資料 P34「桔梗が丘自治連合協議会組織図」に記載のとおり、「プロジェクト事業部」を付け加えた。

平成26年度定時総会で、自治連合協議会規約の第6章「事業部会」 にプロジェクト事業部会を加え「事業部会及びプロジェクト事業部 会」とする改定を行い、この変更に伴って第6章の内容にプロジェ クト事業関係の内容を付け加える改定を行った。

今回は、プロジェクト事業部会の位置を明確にするため「桔梗が丘 自治連合協議会組織図」に「プロジェクト事業部」を付け加えた。

・「予算の流用に関する会計処理規程の改定」を総会への報告として、 定時総会資料 P35 に記載した。(会計処理規程、第6条雑則、第21条 規程の改廃:この規定は、理事会の承認により改廃することができる。) 平成26年度においては、消費税等により厳しい会計となり、会計の複数の項目にわたり予算不足が生じる状況となった。また、平成27年度以降も厳しい状況は続くものと予想されるため、会計処理を滞りなく行うため、1月理事会で改定の承認を行った。

(質疑応答)

議長から、議案第4号に関する執行部の報告が終了した旨を告げ、 質疑応答に入る。

評議員からの質疑が無かったので、議長は裁決に入った。

繁田議長:「議案第4号、桔梗が丘自治連合協議会規約一部改定の承認に関する件」について評議員に対し挙手による採決を求め、賛成多数により原案通り議案第4号が承認された。

(8) 議案第5号、桔梗が 丘自冶連合協議会理事交 替の承認に関する件 繁田議長:「議案第5号桔梗が丘自冶連合協議会理事交替の承認に関するする件」について、執行部に対して説明を求めた。

<大垣総務委員長>

総会資料 P36「桔梗が丘自冶連合協議会理事交替」に沿って、新理事及び旧理事について紹介があった。

(質疑応答)

議長から、議案第5号に関する執行部の報告が終了した旨を告げ、 質疑応答に入る。

評議員からの質疑が無かったので、議長は裁決に入った。

繁田議長:「議案第5号、桔梗が丘自冶連合協議会理事交替の承認に 関する件」について評議員に対し挙手による採決を求め、賛成多数により原案通り議案第5号が承認された。

議案第5号の審議が終了した時点で休憩に入った。

この間に、新旧の評議員は交替した。(評議員の任期の途中で評議員の交替が12名有った。)

司会者が小松原旧事務局長から廣岡新事務局長に替わり、新事務局長の挨拶があり、会議が再開された。

(9) 議案第6号、平成

繁田議長:「議案第6号平成27年度事業計画(案)及び協議会会計

27年度事業計画(案) の承認に関する件

予算(案)の承認に関する件」について、執行部に対して説明を求めた。 及び協議会会計予算(案) ○平成27年度事業計画(案)

<大垣総務委員長>

総会資料 P38「H27 年度事業計画(案)総務委員会」に沿って説明が 有った。

<阪本企画運営委員長>

総会資料 P39「H27 年度事業計画(案)企画運営委員会」に沿って説 明が有った。

<北森広報委員長>

総会資料 P40「H27 年度事業計画(案)広報委員会」に沿って説明 が有った。

<西宮健康推進部会長>

総会資料 P41~P42「H27 年度事業計画(案)健康推進部会」に沿って 説明が有った。

<森川住民交流部会員(廣岡住民交流部会長の代理)>

総会資料 P43「H27 年度事業計画(案)住民交流部会」に沿って説明 が有った。

<竹原教育文化部会長>

総会資料 P44「H27 年度事業計画(案)教育文化部会」に沿って説明 が有った。

<吉野生活安全部会長>

総会資料 P45「H27 年度事業計画(案)生活安全部会」に沿って説明 が有った。

<加納快適環境部会長>

総会資料 P46「H27 年度事業計画(案)快適環境部会」に沿って説明 が有った。

<上島地域福祉部会長>

総会資料 P47「H27 年度事業計画(案)地域福祉部会」に沿って説明 が有った。

○協議会会計予算(案)

<大垣総務委員長>

総会資料 P48「平成 27 年度協議会会計予算書(案)」に沿って説明が 有った。

(質疑応答)

議長から、議案第6号に関する執行部の報告が終了した旨を告げ、 質疑応答に入る。

・連合協議会ホームページの信頼性に関して検索したところ未評価と なっていた。信頼性を評価する機関が有るようなので、評価しても らったらどうかとの提案があった。

## <北森広報委員長>

評価に関して、また、そのような機関について認識していない ので、調査し検討します。

・連合協議会ホームページに自治連合会及び理事会の議事録が掲載されているが、議事録が掲載されていない月がある。この様な状態ではホームページの信頼性に欠けるのではないか。

# <北森広報委員長>

自治連合会及び理事会の議事録掲載について、毎月アップしているつもりですが、確認をしてそのような事の無いよう注意します。

## (後日追記)

自治連合会は5月・8月・12月は開催されていないため、議事録 は掲載されません。

・健康推進部会の計画で「予算的に現状のまま事業を継続していくのが困難なので、敬老の日のお祝い品を無くす。」とのことですが、このお祝い品を配布することで、高齢者の方々と面談し安否確認をおこなう民生委員としての活動ができなくなってしまう。「いきいきサロン」や「高齢者のつどい」に高齢者の方が全員出席されるわけではない。一度にお祝い品配布を中止するのでなく、75歳・80歳だけに配る等の、再検討をお願いできないか。

# < 辻森会長>

敬老の日の行事については、自治連合会及び理事会において検 討をしてきましたが、いつまでもこのまま継続していくことが 困難なので、今回 協議会として決定しました。

高齢者のみまもりについては、民生委員が活動していただい ており、また、自治会(区)・隣近所で動いていただいていま す。自宅に引きこもっておられる多くの高齢者の方が、「いき いきサロン」や「高齢者のつどい」に参加するよう、皆様も働 きかけて下さいますようご協力をお願いします。

・「高齢者のつどい」など参加者が増え予算不足です。もう少し、地 域福祉部の予算を増やしてもらえないのか。

# <上島地域福祉部会長>

「高齢者のつどい」は、毎年参加人数が増え予算不足の状態なる恐れが十分にあります。高齢者のつどいは民生委員児童委員協議会との共同事業で行っていますので、民生委員児童委員協議会からも必要な部分は補てんできると思います。

#### <大垣総務委員長>

「高齢者のつどい」・「いきいきサロン」などで、どうしても必要な出費となれば、予備費からの流用も検討します。

・快適環境部会の活動で、公園美化運動を6月1日(偶数月第1月曜日)に実施と記載されており、名張市グリーン大作戦が5月31日となっている。もっと間隔を空けなくても良いのか。

## <加納快適環境部会長>

公園美化運動の実施日は早い段階で決まっており、グリーン大 作戦の実施日は後から通知が来たので、公園美化運動は予定通 り実施することにしました。また 公園美化運動とグリーン大 作戦の実施範囲は重複しないと考えています。

・広報委員会に関してですが、予算が厳しいとのことですので桔梗通 信に広告を載せ掲載料を取ることを考えてはどうか。

#### <北森広報委員長>

広告を取ったあと、様々な問題が発生する場合があります。また、紙面のスペース、配布部数から考えて、10万円・20万円の高額な掲載料は取れないと思います。カラー印刷をモノクロ印刷に変えれば10万円程度は安くできます。この2点から広告を載せることは考えていません。

・企画運営委員会の事業計画に記載のある「おたすけセンター事業」 に関して、現在 登録されている支援者は25~26名ですが、そ のほとんどの方が高齢者です。もっと若い人に支援者となっていた だきたい。

毎月でも回覧を行い、また自治連合会で各自治会(区)長に協力を 要請する等して、若い人の登録をPRしてほしい。

<大垣副会長(阪本企画運営委員長が退席のため代理)> 回覧・各戸配布で人材を集めるのは急務だと思っています。これらの施策は、これから随時やっていきたいと思います。 今年は、広く地域の皆様に当協議会の各事業部活動やプロジェクト活動を知っていただき、それぞれの活動に参画していただくために、地域フェアーを開催する予定です。
確かにご喜齢の方が多いと思いますが、団地の世代の方はまだ。

確かにご高齢の方が多いと思いますが、団塊の世代の方はまだまだ元気です。この団塊の世代の方が退職されますので、この世代の方のお力をお借りしたいと考えています。

評議員からの質問が終了したので、議長は採決に入った。

繁田議長:「議案第6号平成27年度事業計画(案)及び協議会会計 予算(案)の承認に関する件」について評議員に対し挙手による採決を 求め、賛成多数により原案通り議案第6号が承認された。

(10) 議案第7号、平成

繁田議長:「議案第7号平成27年度"ほっとまち"プロジェクト事

27年度"ほっとまち" 及び特別会計予算(案) の承認に関する件

業計画(案)及び特別会計予算(案)の承認に関する件」について、執 プロジェクト事業計(案) | 行部に対して説明を求めた。

#### <大垣副会長>

総会資料 P49~P53「平成27年度"ほっとまち"プロジェクト事業計 画(案)及び特別会計予算(案)」に沿って説明があった。

(質疑応答)

議長から、議案第7号関する執行部の報告が終了した旨を告げ、 質疑応答に入る。

評議員からの質疑が無かったので、議長は裁決に入った。

繁田議長:「議案第7号平成27年度"ほっとまち"プロジェクト事業 計画(案)及び特別会計予算(案)の承認に関する件」について評議員 に対し挙手による採決を求め、賛成多数により原案通り議案第7号が承 認された。

(11) 議案第8号、平成 (案)及び公民館会計予 算(案)の承認に関する件

繁田議長:「議案第8号平成27年度公民館事業計画(案)及び公民館 27年度公民館事業計画 | 会計予算(案)の承認に関する件」について、執行部に対して説明を求 めた。

## <中村公民館館長>

総会資料 P55「平成27年度公民館事業計画(案)」に沿って説明が 有った。

<松岡新事務局次長>

総会資料 P56「平成27年度公民館会計予算(案)」に沿って説明が 有った。

## (質疑応答)

議長から、議案第8号関する執行部の報告が終了した旨を告げ、 質疑応答に入る。

・5月1日から印刷の製版代が1枚100円から150円に値上げと なった。コピーの使用料収入は増えているようですが、その収支状 況はどうなのですか。また 他の公民館の使用料はどの様になって いるのか比較したいので、知らせてほしい。

#### <中村公民館館長>

コピーの収支状況は、利用枚数が増えれば、紙・インク・原 版用紙等が増えます。また この印刷機はリースとなってお り、一概にどの程度の利用料が妥当なのか言えない状況で す。また 他の公民館との利用料の比較については、資料が 有りませんので、今後、調べて見たいと思います。

## < 辻森会長>

当公民館は独自の特徴ある活動をしています。 運営に関しても公民館の実情に合った内容で行っています。 コピーの使用料につきましても、他の公民館の使用料と比べ る必要はないと考えています。

評議員からの質問が終了したので、議長は採決に入った。

繁田議長:「「議案第8号平成27年度公民館事業計画(案)及び公民館会計予算(案)の承認に関する件」について評議員に対し挙手による採決を求め、賛成多数により原案通り議案第8号が承認された。

# 5. 議事終了の挨拶

## <大垣総務委員長>

以上で、平成27年度事業計画は全て承認され、事業計画(案)及び会計予算(案)が事業計画及び会計予算となりましたので、総会資料の「(案)」の部分を消去していただくようお願いします

繁田議長:以上で本日提案された議案は全て終了いたしました。これ をもちまし議事を終わります。ありがとうございました。

## ○閉会にあたっての挨拶

#### < 辻森会長>

- ・当協議会には24の自治会(区)が有り、それぞれが、福祉・安全・防犯・環境など地域のために様々な活動をしていただいています。さらに、24の自治会(区)には当協議会に対して様々な協力をしていただいています。当協議会としては、24の自治会(区)に感謝するとともに、地域住民の皆様には、その協力によって当協議会が運営できていることを理解していただきたい。
- ・桔梗が丘には、名張市消防団蔵持分団桔梗が丘班があり、20名の班 員が在籍しています。班員はそれぞれ各自の仕事を持っていますが、仕 事の合間に色々な訓練を行い災害時に備えています。皆様には消防団の 活動に対してご理解とご協力をお願いします。

#### <市地域部奥村部長>

・「地域のまちづくりのために市と地域が共同で取組む体制」が平成15年に始まり、以来、最適な体制や制度を求めて、検討し変更してきました。現在は協議会の法人化を検討していますが、まちづくり協議会に適した法人が無い状況であり、全国の150の自治体と連携してまちづくり

協議会に適した法人を作るように、国へ働きかけています。

・公民館のコミュニティセンター化を検討しており、来年にはもっと使い勝手のよい公民館になっており、様々な活動ができるようになっている予定です。

# 6. 閉会の挨拶

# <上田副会長>

本日は平成27年度定時総会にあたり、長時間にわたる審議ありがとうございました。平成25年度からスタートした「ゆめづくり協働事業」は、6事業となっています。これらの事業には様々な課題が有りますが、協議会としては名張市と桔梗が丘24の自治会(区)の協力を得て、これらの課題を克服して行きたいと考えていますので、ご協力をお願いします。

最後に傍聴席の皆様と最後までご臨席いただいた名張市地域部奥村 部長・文化生涯学習室西山室長に対してお礼を申し上げます。

## 7. 閉会の辞

司会者:以上で本日の予定は全て終了しました。

これもちまして平成27年度定時総会を終了いたします。

議長祭田邦明電

議事録署名人 辻本幸五 ⑩

議事録署名人 石 石 百 亮 面

| 会 長 | 副会長   | 副会長 | 総務委員長 | 書記 |
|-----|-------|-----|-------|----|
| 1   | (Fig. |     |       |    |